				発 議 者
供				
覧				

## 工事安全点検リスト

【様式1:土木工事】

 OOOO事務所
 令和
 年
 月
 日

 工事名
 ××
 路河川名
 ××

 請負業者名
 ××
 工事場所
 ××

請負業者名 ××			│ 工事場所 │ × ×
主なチェック項目	細目	番号	引 点 検 項 目 良否
1	(1)管理体制の表示	1	緊急時の連絡組織図は整備されているか
工事の管理体制		2	施工体系図は掲示してあるか
		3	作業毎の責任者が選任されているか
		4	
	(2)危険予知活動	5	
	(3)新規入場者教育	6	1111 1111 1111
	(4)安全教育・訓練	7	ACTIVITIES SANDE 12 24 HOSANG OF CA
	(5)有資格者の確認	8	
2	(1)保安施設	9	Provided the second control of the provided the second control of
保安施設の整備		10	H MARCH E ON MARCH E ON
状況		11	工事現場が一般区域と分離され、必要な防護措置がされ
	(0)六海景学	10	ているか 2 歩行者通路及び車線は十分確保されているか
	(2)交通対策	12 13	
			<b> 赤涌相制煙窯 墜武煙窯 迂同指道振笙の</b>
		14	日本の一般の一般のでは、自然の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の
3	(1)山留め及び足場	15	
」。 工事用仮設構造	(17四曲の人びた物	16	
物の安全確認	(2)すり付け及び覆工	17	1 - 21 - 11 - 1 - 1 - 11 - 1 - 1 - 1 - 1
	(-// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	18	
	(3)在来施設物の防護		加克纳 地下细热物类彩点地下工作物等办件灌土法计
	措置	19	適切か
	(4)その他の仮設物等	20	(仮設物(敷鉄板・防護柵ほか)等の位置は適正か、不安定と
		20	なっていないが
4	(1)施工時の安全管理	21	作業従事者の服装、安全装備(保護帽(アゴ紐)、保護具
工事中の作業管			等)は適切か
理		22	11.12.12.12.12.12.12.12.12.12.12.12.12.1
		23	
		24	
		25	
		26	<ul><li>↓ 作業内容が作業従事者に十分伝達されているか</li><li>↓ 建設機械、荷役運搬機械は特定自主検査を受け、検査済</li></ul>
		27	,   建設機械、何仅運搬機械は特定日土快宜を受け、快宜海   標章が貼られているか
		28	
			建設機械の作業は安全に行われているか(制限荷重内で
		29	の吊り上げ作業、転倒防止措置や立入禁止措置など)
		30	
			墜落防止措置は適切か(墜落制止用器具、命綱の着用の有
		31	
			か) 
		32	
		33	酸欠防止対策が必要な工事において、必要な対策はとられ
		34	
		35	
5 緊急時の対策	(1)異常気象時の対策	36	
6 条芯时の対象	∖□∕共市以外町の別界	37	
_			事故(人身・物捐)が起きた際の報告は連わかにされている
その他		38	3 h
		39	
		40	熱中症予防対策は実施されているか
lle.			
指			
摘			
	空令上校吕/刎任啦马	日本)	± 4 + 1
点 検 者	安全点検員(総括職員	マサノ	立 会 者

## 群馬県建設工事安全点検実施要領

				課	員	発議者
供						
供覧						

		工事安全点検リスト					【様式2-	-1:建築	工事】
		所属	名:	〇〇〇〇事務所	fт	令和	年	月	日
ΙĮ	事名 〇〇		I	事場所 〇〇					

主なチェック項目	細目	番号	点 検 項 目	良否
1	(1)管理体制の表示	1	緊急時の連絡組織図は整備されているか	
工事の管理体制		2	施工体系図は掲示してあるか	
		3	作業毎の責任者が選任されているか	
		4	各種標識及び表示板は適切に整備、表示されているか	
	(2)危険予知活動	5	確実かつ有効に実施されていて、記録があるか	
	(3)新規入場者教育	6	確実かつ有効に実施されていて、記録があるか	
	(4)有資格者の確認	7	有資格者の確認(免許、修了証の写)をしているか	
2	(1)保安施設	8	保安柵、保安灯、照明灯の設置、使用方法は適切か	
保安施設の整備		9	作業従事者の防護措置は十分なされているか	
状況		10	工事現場が一般区域と分離され、必要な防護措置がされ	
	(A) 去 客 4 体	4.4	ているか	
	(2)交通対策	11	歩行者通路及び車線は十分確保されているか	
		12	保安要員の確保及び適正配置はなされているか	
		13	交通規制標識、警戒標識、迂回指導板等の	
•	/4\.I.KT LA T 7 E T LE	4.4	適正配置がされているか	
3	(1)山留め及び足場	14	山留に不備がなく、点検の記録があるか	
工事用仮設構造	(a) + + + + = 0. + - a + + = #	15	足場、手摺り等に不備がなく、点検の記録があるか	
物の安全確認	(2)在来施設物の防護	16	架空線、地下埋設物並びに地下工作物等の	
	措置		防護方法は適切か	
	(3)その他の仮設物等	17	仮設物(敷鉄板・防護柵ほか)等の位置は適正か、不安定と なっていないか	
_			<b>3</b> 1 1 3 5 10	
4	(1)施工時の安全管理	18	作業従事者の服装、安全装備(保護帽(アゴ紐)、保護具	
工事中の作業管		- 10	等)は適切か	
理		19	休息は適切に実施されているか	
		20	現場詰所は整理され、防火対策も十分とれているか	
		21	現場内の資機材は整理整頓されているか	
		22	作業に応じた適正な人事配置がされているか	
		23	作業内容が作業従事者に十分伝達されているか	
		24	建設機械、荷役運搬機械は特定自主検査を受け、検査済	
		O.F.	標章が貼られているか	
		25	建設機械の用途外使用はないか	
		26	建設機械の作業は安全に行われているか(制限荷重内で	
		27	の吊り上げ作業、転倒防止措置や立入禁止措置など) 荷揚げ機械におけるワイヤーロープの玉掛けは適正か	
		27	「個別の機械におけるワイヤーローノの玉掛けは適正が	
		28	塗冷防止指置は適切が、塗冷削止用益兵、叩禍の雇用の有   無、作業床、脚立等が使用目的に応じた安全な構造かどう	
			か)	
		29	一般者通路、工事用通路及び作業帯に不備はないか	
			酸欠防止対策が必要な工事において、必要な対策はとられ	
		30	ているか。送風機等による換気に不備はないか	
		31	掘削は適切に実施されているか	
		32	騒音、振動に対する配慮がされているか	
5	(1)異常気象時の対策	33	大雨、強風、雷、雪、地震等の対策は十分か	
緊急時の対策				
6		34	道路使用許可条件等関係法規を遵守して施工しているか	
その他		25	事故(人身・物損)が起きた際の報告は速やかにされている	
		35	か	
		36	安全対策重点5箇条ポスターは掲示されているか	
		37	熱中症予防対策は実施されているか	
指				
18				
摘				
点 筷 者			立 会 者	
※記入例 良	〇 不可 × 該当な	レー	不可の場合は指摘欄に指導事項等を記載する	

不可の場合は指摘欄に指導事項等を記載する 「改善・留意すべき事項」なし

## 工事安全点検リスト

【様式2-2:アスベスト対策】

主なチェック項目	細目	番号	点 検 項 目	良否
解体タイプ1	(1)石綿障害予防規則	1	石綿含有建材の使用箇所等の調査・記録があるか	
吹き付け石綿		2	作業計画は作成されているか	
		3	除去工事の事前届出(労働安全衛生法第88条)注1)がさ	
			れているか	
		4	関係者以外の立入禁止の表示があるか	
		5	作業場所が隔離されているか	
		6	作業主任者が選任されているか	
		7	特別教育の実施の記録があるか	
		8	呼吸用保護具・作業衣着用は適切か	
		9	石綿等に係る措置(湿潤化)は適切か	
		10	運搬時の発散防止は適切か	
		11	除去工事の事前届出がされているか	
	(2)大気汚染防止法	12	作業基準が遵守(HEPA付排気装置、薬剤使用、隔離等)	
		'-	されているか	
	(3)廃棄物の処理及び	13	特別管理産業廃棄物「廃石綿等」としての処理基準(管理	
	清掃に関する法律	10	責任者・マニフェスト・帳簿の作成等)を満たしているか	
解体タイプ2	(1)石綿障害予防規則	1	石綿含有建材の使用箇所等の調査・記録があるか	
保温材、断熱		2	作業計画は作成されているか	
材、耐火被覆		3	作業の届出(労働安全衛生法第100条)がされているか	
材		4	関係者以外の立入禁止の表示があるか	
		5	除去以外の労働者の立入禁止の表示があるか	
		6	作業主任者が選任されているか	
		7	特別教育の実施の記録があるか	
		8	呼吸用保護具・作業衣着用は適切か	
		9	石綿等に係る措置(湿潤化)は適切か	
		10	運搬時の発散防止は適切か	
	(2)廃棄物の処理及び		産業廃棄物としての処理基準	
	清掃に関する法律	11	(保温材は管理型又は遮断型処分場、断熱材及び耐火	
			被覆材は安定型処分場)を満たしているか	
解体タイプ3	(1)石綿障害予防規則	1	石綿含有建材の使用箇所等の調査・記録があるか	
成型板		2	作業計画は作成されているか	
		3	関係者以外の立入禁止の表示があるか	
		4	作業主任者が選任されているか	
		5	特別教育の実施の記録があるか	
		6	呼吸用保護具・作業衣着用は適切か	
		7	石綿等に係る措置(湿潤化)は適切か	
			石綿等に係る措置(湿潤化)は適切か 運搬時の発散防止は適切か	
	(2)廃棄物の処理及び	7		

※記入例 良 〇 不可 × 該当なし - 不可の場合は指摘欄に指導事項等を記載する

このチェック表は石綿建材等を用いた建築物等の解体・改修・破砕工事に用いる

注1) 耐火・準耐火建築物以外の建築物に吹き付けられた石綿及び石綿含有吹付ロックウールの場合は、タイプ2 での届出